

# シート利用スラリー・尿貯留施設を作るためのQ and A

## Q1 必要な規模は？

貯留するスラリーの量は、(65リットル)×(飼養頭数)×(貯留期間)で計算できます。

注:雨水分離シートを設置しない場合には、雨水は降水量を全量加えてください。(貯留期間)はできるだけ余裕を持たせます。

<貯留施設の寸法の決定方法>

貯留深さは2.5～3.0mとします。 のり面の傾斜は安全を考えて(深さ:幅)を1:1.5～1:2.0とします。急傾斜の場合には貯留容量を大きくできますが、作業時に転落する危険性が増加します。

## Q2 どこに作ればいいのでしょうか？

次の場所を選定してください。

地下水位が低い場所

雪解け時に水没したり川にならない場所

冬季間に吹き溜まりとならない場所

スラリーの搬入・搬出作業のためのスペースが十分確保できる場所

## Q3 どのような資材が必要ですか？

しゃ水シート、雨水分離シート、ガス抜き配管(暗渠用パイプなど)、安全柵、スラリー搬入・搬出用ホースが必要です。スラリー攪拌・搬出ポンプを設置する場合には、コンクリート工事が必要となる場合があります。しゃ水シートや雨水分離シートは、シート利用ふん尿処理施設の表3(P8)と同じ資材が利用できます。

## Q4 管理上注意する点がありますか？

投入するスラリーは十分に攪拌しておく必要があります。そのため、牛舎内のレセプションピットで攪拌する必要があります。溜まった雨水はポンプで時々排水しますが、あおり防止のため20～30cmの深さの水を残す必要があります。

スラリーや尿の搬入・搬出時に、しゃ水シートや雨水分離シートに破損がないかを確認しましょう。

キタキツネやネズミによって穴が開けられることがあります。穴を見つけたら速やかに補修してください。